

ふじみ地域だより

第18号

発行 富士見地域まちづくり推進協議会
編集 広報部会

〈事務局〉
富士見地域コミュニティセンター内
〒320-0851 宇都宮市鶴田町 2708-3
TEL・FAX 028-635-7841

富士見地域まちづくり推進協議会は、富士見地域の「地域の活性化を促すとともに、こころのかよいあう明るい地域づくり」を推進することを目的に平成15年4月に設置されたものです。

連合自治会を始め、地域内で活動する各種団体で構成されており、地域内全域を対象とした体育祭・文化祭など、各団体等が主催する事業や講習会・交流会への協力を行っています。

体育祭 (10.13)



新年会 (1.8)



文化祭 (11.9~10)



令和元年度 まちづくり推進協議会 事業の記録



あなたは大丈夫？災害対策

令和元年の台風19号は、国内各地に甚大な被害を与えました。宇都宮市においても、各所で水害が発生し、市民生活に大きな被害を残しました。自然災害は、いつ起こるか分かりません。これまでの人生で経験したことのない自然災害が明日起こっても不思議でない環境の変化かもしれません。私たちも、いざという時に慌てないように、改めて自らの身を守るための備えについて確認しましょう。







◇家庭防災の基本

いつ起きるか分からない災害の被害を最小限にとどめるために、最低限そろえておきたいものや、災害時の情報入手手段を改めて確認し、災害に備えましょう。

非常持出品・家庭内備蓄の準備

大きな被害が発生し、電気・ガス・水道などのライフラインが止まったとき、3日間程度は自力で生活できるよう備えてください。

非常持出品の例

<p>①貴重品 現金、預貯金通帳、印鑑、免許証、権利証書、健康保険証など。</p> 	<p>②非常食品 缶詰、栄養補助食品など調理せずにそのまま食べられる物。ミネラルウォーター。乳幼児やお年寄りなどの食料も必要に応じて用意。</p> 
<p>③携帯ラジオ 予備電池は多めに用意。</p> 	<p>④懐中電灯 できれば1人に1個。予備電池も忘れずに。</p> 
<p>⑤応急医療品 ばんそうこう、傷薬、包帯、胃腸薬、鎮痛剤、解熱剤、目薬、消毒薬など。持病のある人は常備薬も忘れずに。</p> 	<p>⑥その他の生活用品 上着、下着、靴下などの衣類、軍手、ティッシュペーパー、タオル、ウェットティッシュ、雨具、ライター、ビニール袋、生理用品、紙おむつなど。</p> 

備蓄品の例

<p>①飲料水 飲料水は1人1日3リットルが目安。ペットボトルなどがよい。</p> 	<p>②非常食品 缶詰やレトルトのおかず、アルファ米、レトルトのごはん、ドライフーズ、インスタント食品、梅干し、チョコレートやアメなどの菓子類、調味料など。</p> 
<p>③燃料 卓上コンロ、携帯コンロ、固形燃料など。ガスボンベの予備も忘れずに。</p> 	<p>④その他の生活用品 生活用水（風呂・やかん・ポットなどに水を入れておく）。毛布、寝袋、洗面用具、携帯トイレ、トイレトイレットペーパー、使い捨てカイロ、ろうそく、ロープ、ドライシャンプー、新聞紙、ビニールシート、布製ガムテープ、キッチン用ラップ、ペットフード（ペットがいる場合）、自転車など。</p> 

◇近辺の避難場所は

富士見小学校・富士見地域コミュニティセンターのほか、桜小学校・宮の原中学校など市内の公共施設が避難場所（避難所）に指定されています。

予め、避難する場所を家族で話し合っておきましょう。

※ 一時避難場所とは

災害が発生した場合、一時的に避難し、様子を見る場所

※ 避難所とは

災害で、住宅を失うなど帰宅できない人などが臨時に生活する場所



▲ まずは地域の情報をキャッチしよう!! ▲

◇宇都宮市の情報発信方法



テレビ

災害時、とちぎテレビなどを視聴中に、リモコンのdボタンを押すと、データ放送で災害情報などを見ることができます。



ラジオ

レディオベリーやミヤラジオ、栃木放送などで、気象情報や避難情報などを放送します。防災ラジオもご活用ください。



市ホームページ・ツイッター

災害が発生した場合には、随時、市ホームページやツイッターで気象情報や避難情報を発信します。



▲ツイッター登録はこちらから



防災情報メール

事前登録をすれば、災害時の避難情報や避難所開設情報が自動で携帯やパソコンに送信されます。



▲登録はこちらから

緊急時には、市役所など公共施設の電話はつながりにくなります。これらの情報源を確保しましょう。

◇富士見地区では

防災会倉庫には（備蓄品）

○情報収集用

トランシーバー・ラジオ・ハンドマイク など

○初期消火用

消火器・三角バケツ など

○救急・救護用

担架・毛布・投光器・発電機・ボックストイレ など

○給食用

鍋・釜・ガス器具一式 など

○炊き出し用

水・各種ご飯・各種缶詰 など

○その他

紙おむつ（子ども用・大人用）・トイレトーパー など

つるはし・鋸・チェーンソー等各種工具 など



◆地域を盛り上げる各種団体の活動

社会福祉協議会

各種募金へのご協力ありがとうございました。

- ・市社会福祉協議会会費 1,029,640円
- ・日赤社資募金 1,563,855円
- ・歳末たすけあい募金 1,000,025円
- ・赤い羽根共同募金 652,470円



食事会後のお楽しみ会



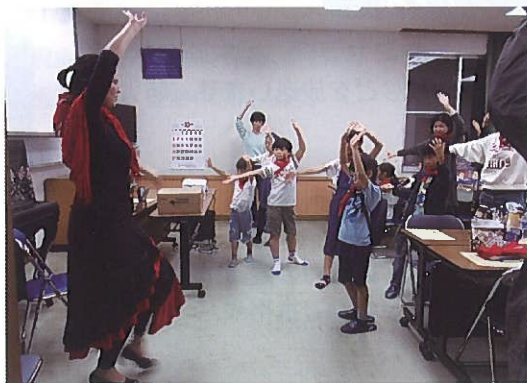
青少年育成会「小・中学生とのゲーム」



子ども会「足利市町並み探訪」



防犯パトロール隊の活動



国際理解講座「スペイン」



婦人会「河川敷の清掃」



体育協会「わなげ」

◆あなたの地区の民生、児童委員

(令和2年3月31日現在)

芥川 博子	操町北部、住吉陽西通り	中西 千津子(新)	鶴田宮の原北部
大島 健一	住吉陽西通り	河村 幸信	鶴田宮の原東部、中部
白井 佳子	幸町、住吉町の一部、六道町の一部	小松 好子	鶴田宮の原南部
佐藤 拓夫	滝谷町、滝谷町(東部、中部、西部)	阿部 都志枝	鶴田東原南部
吉村 浩行(新)	明保野町、滝谷町(南部、巽)	斉藤 英貴	鶴田東原(東部、北部)
鈴木 愛子	滝の原1丁目	高野 フミ子	鶴田北部 B地区
榊 修一	鶴田東部3区・4区、滝の原の一部	荒井 牧子	鶴田北部 A地区
丸山 豊	鶴田東部1区、嘶、鶴田宇高前、鶴田東滝の原	野口 達弥	鶴田北部 C地区、陸町の一部、鶴田三の沢東
高橋 捷之	鶴田本部、堀切北部	高橋 二美	鶴田三の沢東
加藤 栄子	富士見南部	小畑 照子	富士見地区全域(主任児童委員)
古俣 幸男	鶴田東沢	吉場 睦美	富士見地域全域(主任児童委員)
高橋 暁美	鶴田町富士見		

編集後記

令和元年10月の台風19号には、富士見地区においても、鶴田川がもう少しで氾濫するような大雨が降り、自然の怖さを痛感し、「防災」の重要性を考えさせられました。今回の富士見だよりを参考として、「大雨」や「地震」「火災」等について考え、いざという時もひとりひとりが身を守り、命を守るための備えを再確認しましょう。